

平成5年度 第6回幹事会報告
1994.2.10 京都南病院

I 各事業部報告と協議事項

事務局（総務・会計）①入会：明石市民病院、市立砺波総合病院、姫路聖マリア病院 ②会員異動の報告 ③会計：年度途中からの入会会員の会費について協議し、原則として通常どおりの額とすることにした。ただし、年度末真近かである時は、次年度からの入会手続きにすることにした。④現行医学雑誌所在目録の国内誌編の編集経過報告。⑤近畿地区医学図書館協議会例会（1/18天理よろづ相談所病院）に小田中が出席。1994年から3年間、研究集会を近畿地区で担当するにあたりその役割が協議された。その他はJMLAの通常の事業経過の報告があった。

研修部、会誌編集部、統計調査部、総合目録編集委員会の各事業報告と年間の活動総括をした。総会報告を参照。

II 決定事項

平成6年度の事業計画と予算案を協議した。平成6年度は特に創立20周年でもあり、これを記念する企画の事業化案が出された。

また、年度末の役員会と総会の準備についても協議した。詳細は総会報告参照。

平成6年度 第1回幹事会報告
1994.4.14 淀川キリスト教病院

I 各事業部報告と協議事項

事務局（総務・会計）①入会：松山市民病院、公立八鹿病院 ②会員異動：別掲参照 ③会計報告 ④役員、部員、委員の委嘱願発送 ⑤JICSTより会誌『病院図書室』を「科学技術文献速報」、JOISやSTN Internationalのデータベース収録対象誌にしたいとの申込

みがあり、Vol.12'92から寄贈することにした。⑥東京慈恵会医科大学附属図書館のFAXによる文献申込みについては、次号会誌に訂正案内文を掲載することにした。⑦JMLAより、第1回医学図書館員基礎研修会（平成6年8月24-26日、大阪大学附属図書館生命科学分館、申込み締切：5月31日）、第1回継続教育コース・医学図書館研究会（平成6年7月13-15日、広島大学医学部第五講義室、申込み締切：7月1日）の案内があった。会員へは要項を案内し、参加を募る予定。研修部 事例報告会と研修会の会計報告。会誌編集部 14館1号の発行経過と会計報告。14館2号の編集状況について報告。平成6年度からは編集部員増員の要望が出された。総合目録編集委員会 4月2日に編集会議を開いた。新年度の作業予定を報告。

II 決定事項

(1)今年度の幹事の事業分担は次のとおり

(◎部長、一般会員＊)

事務局：(会計)松本純子、(総務)山崎捷子
研修部：◎徳田雅子、山室真知子、林伴子、田中文子

会誌編集部：◎前田元也、首藤佳子、村雲明美、大橋真紀子*、濱口恵子*、浦谷圭子*、中嶋和子*、田中泉美*

統計調査部：◎木下久美子

(2)次の実行委員を継続・新規に設ける。

(◎委員長)

総合目録編集委員：◎松本純子、重富久代、山口佐保、足立ひとみ

現行所在目録編集委員：◎徳田雅子

名古屋勉強会実行委員：◎大橋真紀子、青山真奈美、安江聖子

(3)創立20周年記念事業については、5月11日に淀川キリスト教病院において会長の出席を得て、特別幹事会を開き事業の計画を協議する。各部からの企画案をこの時までには検討しておく。

(4)機会をみて、サービス・センターの紹介を改めてする。